

# ダイヤモンド就活ナビ2021 就職モニターレポート1月調査

## 【調査概要】

- ◆調査対象 2021年3月卒業予定の大学院生・大学生
- ◆有効回答 706名
- ◆調査期間 2020年1月10日（金）～2020年1月19日（日）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

## 【回答学生の内訳】

文系	理系
532名 (75.3%)	174名 (24.7%)

## 【回答の多かった学生】

早稲田大学、立教大学、法政大学、中央大学、日本大学、東洋大学、明治大学、関西学院大学、明治学院大学、関西大学、大阪大学、慶應義塾大学、同志社大学、立命館大学

## 【大学エリア別回答学生数】

北海道	71	10.0%
東北エリア	16	2.3%
関東エリア	331	46.9%
甲信越エリア	9	1.3%
東海・北陸エリア	53	7.5%
関西エリア	157	22.2%
中・四圏エリア	57	8.1%
九州・沖縄エリア	12	1.7%
総計	706	100.0%

## ◆TOPICS◆

### <インターンシップ参加状況>

インターンシップ参加率は72.5%。昨年より1.2ポイント増。  
参加理由は「就職活動に有利だと思ったから」が62.7%でトップ。  
一番多い実施形式は「グループワーク型」(74.5%)。  
5社以上参加が43.4%、参加日数は「1日」が44.7%でそれぞれトップ。

### <インターンシップ参加後>

参加企業で「働きたいと思った」のは73.1%。  
76.5%が「志望度が上がった」と回答。  
参加企業の採用募集に「応募する」のは89.7%と9割近くに迫る。

### <就職活動の状況>

採用選考に「進んでいる」のは21.1%。  
志望先の決定状況は志望業界80.9%、志望企業70.5%。

【本調査に関するお問い合わせ】



株式会社  
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

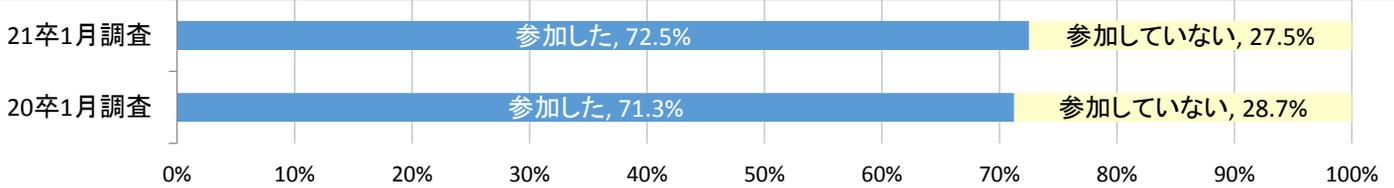
経営企画室

TEL : 03-5319-2450

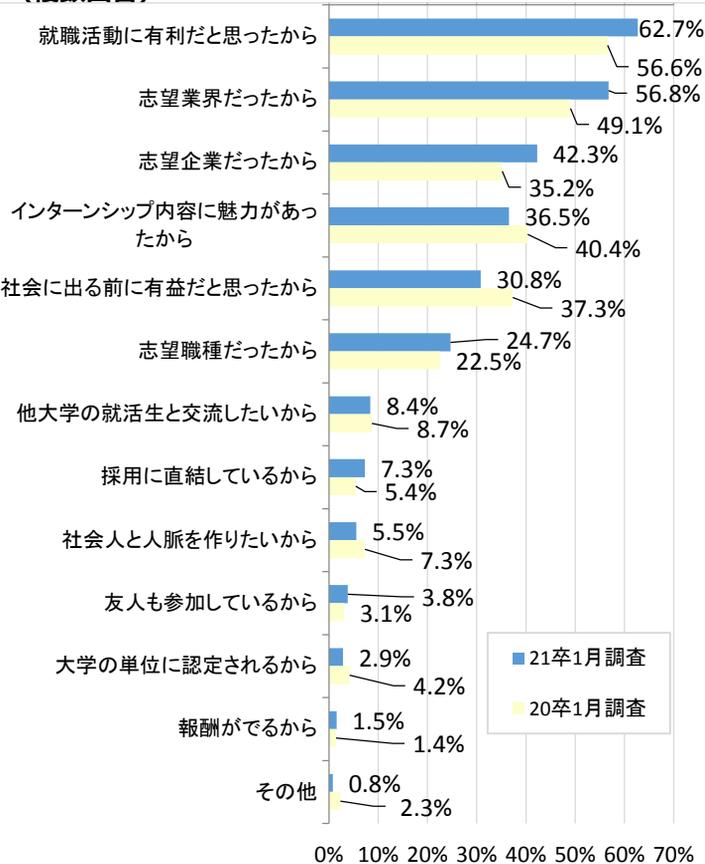
E-mail : [marketing@diamondhr.co.jp](mailto:marketing@diamondhr.co.jp)

# インターンシップ参加状況

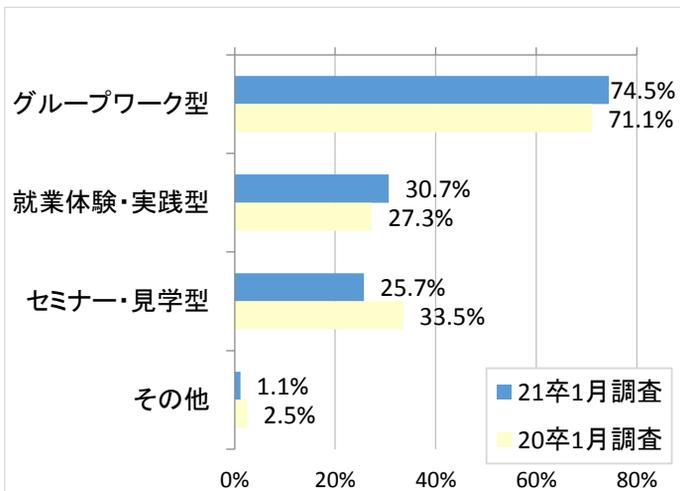
## ◆今年度の企業主催のインターンシップに参加しましたか？



## ◆インターンシップに参加した理由は何ですか？ (複数回答)



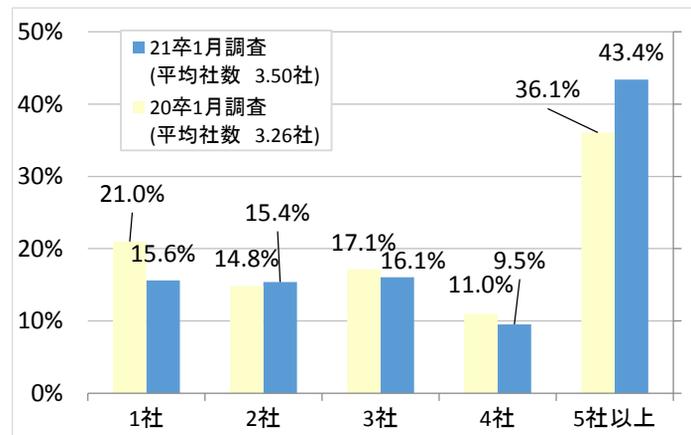
## ◆インターンシップ実施形式は何ですか？ (複数回答)



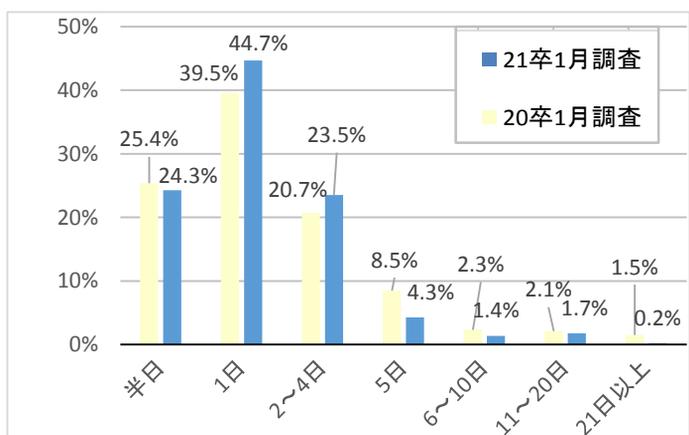
**インターンシップ参加率は72.5%。  
最も多い実施形式はグループワーク型で74.5%。**

インターンシップに「参加した」が72.5%となり、昨年比1.2ポイント増加した。参加理由のトップには「就職活動に有利だと思ったから」(62.7%)、「志望業界だったから」(56.8%)と、昨年同時期と同じ項目が並んだ。実施形式のトップは「グループワーク型」が74.5%と全体の7割以上を占めている。

## ◆インターンシップには何社参加しましたか？



## ◆実際に参加したインターンシップの日数

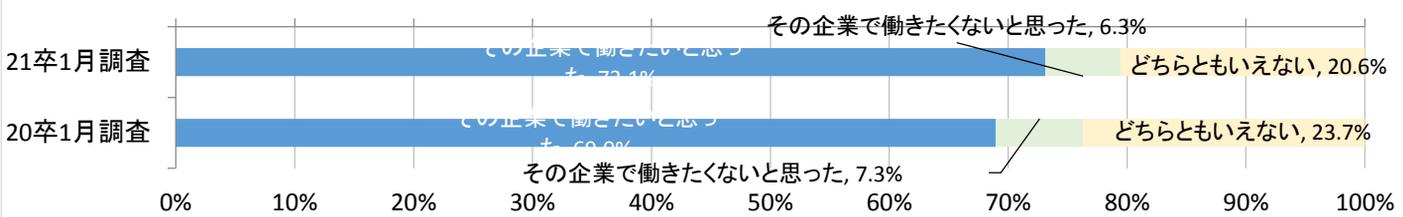


**5社以上参加が43.4%、平均参加社数は3.5社。最も多い参加日数は「1日」で44.7%。**

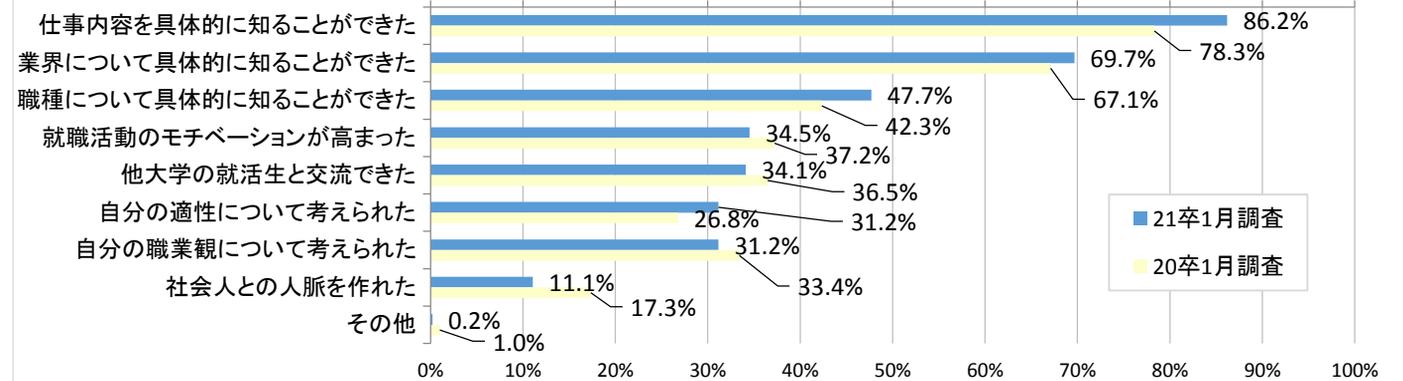
参加社数は「5社以上」(43.4%)が1位となり、昨年の36.1%より7.3ポイント増加した。参加平均社数も3.50社と、昨年の3.26社から0.24社増加している。参加日数は「1日」(44.7%)が昨年比5.2ポイント増加し、他の日数と大きく差をつけている。

## インターンシップ参加後

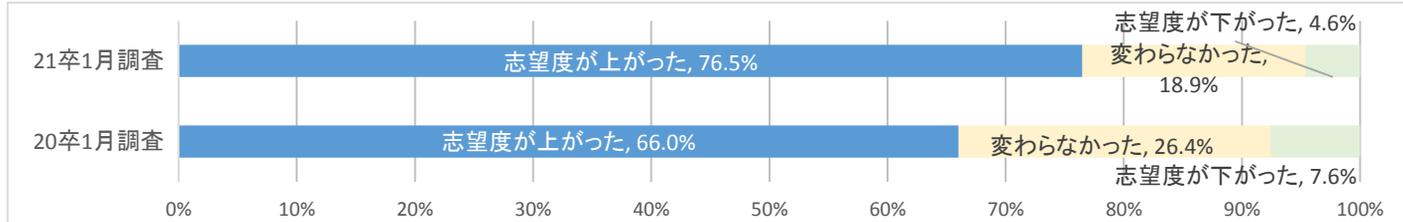
### ◆インターンシップに参加した企業への印象を教えてください



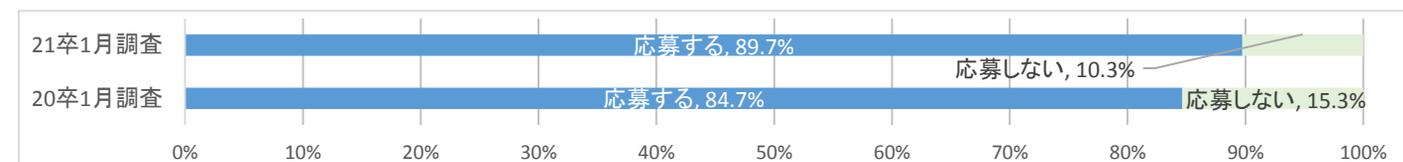
### ◆インターンシップに参加してよかった点を教えてください



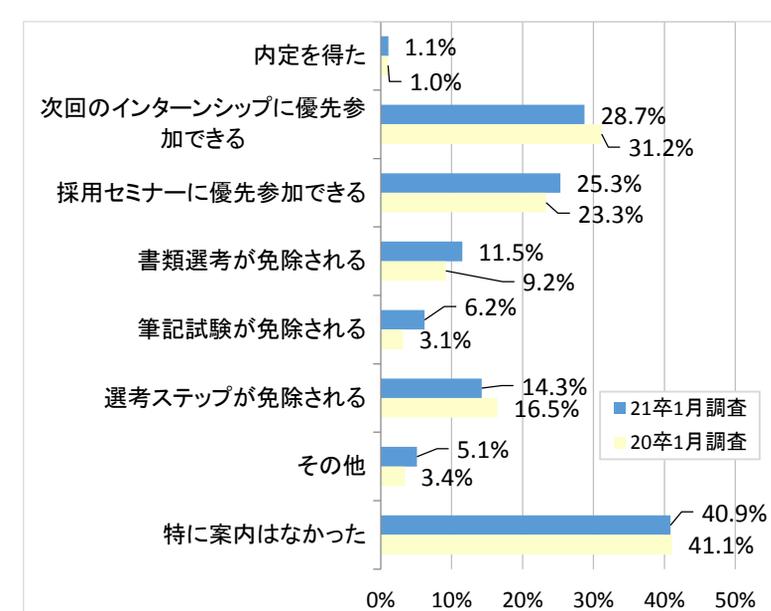
### ◆参加した企業の志望度に変化はありましたか？



### ◆参加した企業の採用募集に応募しようと思いますか？



### ◆参加後に採用選考の優遇案内を受けましたか？



**インターンシップ参加企業で「働きたいと思った」のは73.1%。  
76.5%が「志望度が上がった」、  
89.7%が「採用募集に応募する」と回答。**

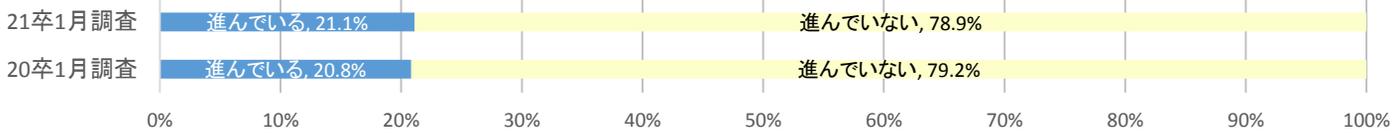
インターンシップに参加した企業で「働きたいと思った」のは73.1%となった。参加した企業への「志望度が上がった」(76.5%)は昨年66.0%より10.5ポイント増加している。参加した企業の採用募集に「応募する」と回答したのは89.7%と9割近い数字で、昨年の84.7%より5ポイント上昇した。

インターンシップに参加して良かった点では「仕事内容を具体的に知ることができた」が86.2%でトップとなった。

参加後の採用選考の優遇案内について、「特に案内はなかった」が40.9%であったが、「次回のインターンシップに優先参加できる」(28.7%)、「採用セミナーに優先参加できる」(25.3%)、「書類選考が免除される」(11.5%)、「筆記試験が免除される」(6.2%)と、後の選考ステップ上での参加者の優遇が増加する傾向が伺える。

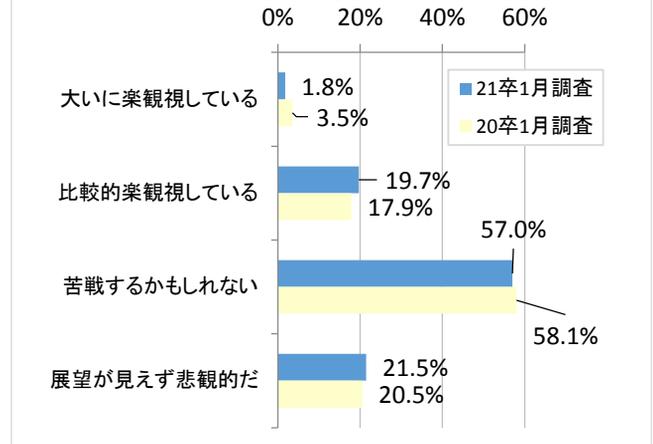
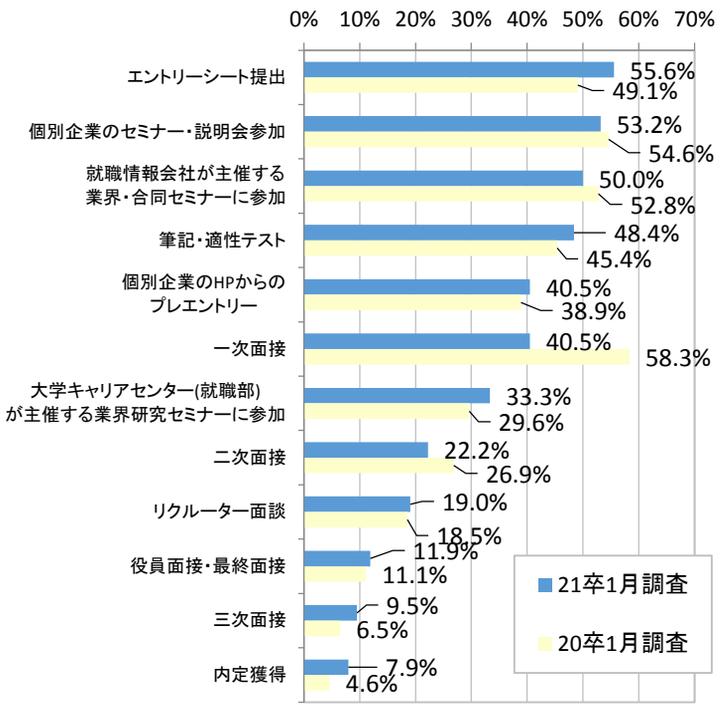
## 就職活動の状況

### ◆企業の採用選考に進んでいますか？



### ◆現在の採用選考の進捗状況を教えてください

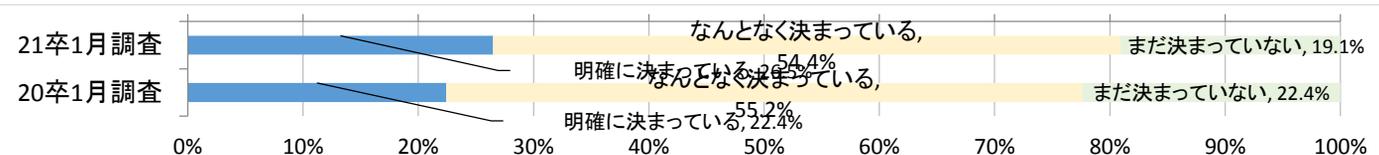
### ◆就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください



**採用選考に「進んでいる」のは21.1%。就職活動に向けて「苦戦するかもしれない」と考える学生57.0%。**

企業の採用選考に「進んでいる」学生は21.1%と、約5人に1人は選考へと進んでいる。「苦戦するかもしれない」と就職活動に向けて考える学生は57.0%となった。就職活動の進捗は「エントリーシート提出」(55.6%)がトップ、次に「個別企業のセミナー・説明会参加」(53.2%)、「就職情報会社が主催する業界・合同セミナーに参加」(50.0%)と続く。

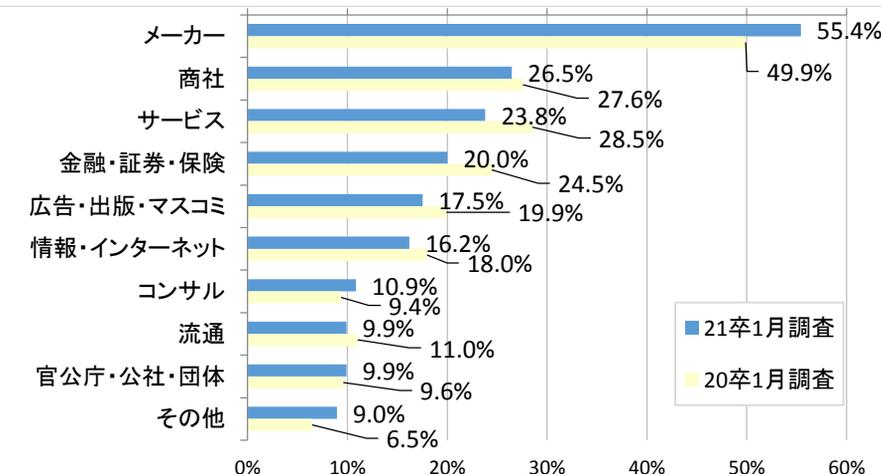
### ◆志望業界は決定していますか？



### ◆志望企業は決定していますか？



### ◆志望業界を教えてください。



### 志望の決定状況

**〈業界〉80.9% 〈企業〉70.5%。**

志望業界については「明確に決まっている」(26.5%)、「なんとなく決まっている」(54.4%)と「決まっている」が8割以上になった。その中での現時点での志望業界1位が「メーカー」(55.4%)、2位が「商社」(26.5%)となっている。

志望企業についても「明確に決まっている」(14.0%)、「なんとなく決まっている」(56.5%)と「決まっている」が7割以上になった。